



ふれあい

2014年7月
現在の会員数
男性 1,255名
女性 481名
合計 1,736名

2014年/7月
142号

題字 府中市長 高野律雄 書

公益社団法人府中市シルバー人材センター発行/府中市寿町3-2 ふれあい会館2F/TEL.042-366-2322



第65回定時総会開催(ふるさとホール)



●目次	
■平成26年度「第65回定時総会」	2
■市民講演会	3
■役員・班長・地域委員合同会議	3
■多摩川ボランティア清掃	4
■自転車競技大会	4
■府中シルバー会員懇談会	5
■働く会員の職場訪問	5
■最高齢90歳で元気な班長さん	6
■各地域のボランティア活動情報	6
■10年就業会員表彰・退任役員表彰	7
■植木班・運転班で被災地にボランティア	7
■平成26年度主な行事予定	7
■シルバー俳句	7

平成26年度「第65回定時総会」

6月20日(金)午後1時から府中の森芸術劇場のふるさとホールに於いて、府中市シルバー人材センター「第65回定時総会」が開催されました。

棟方会長のあいさつで始まり、続いて来賓の高野律雄府中市長、高野政男市議会議長、小山有彦都議会議員の皆様より祝辞をいただき、さらに来賓の紹介と祝電の披露がありました。

次に当センター事業に貢献され、センター会員として10年継続して就業された方71名が表彰されました。

代表として小山ヒラク様と遠山京子様のお二人が登壇され、棟方会長より表彰状の授与がおこなわれました。役員表彰では役員を退任される市川泰三様に東京ごと財団からの感謝状の授与と、当センターの発展にご尽力いただいた事に対してセンターからの表彰がおこなわれました。



総会の議事に先立ち、棟方会長が議長に選任され、小林副会長より出席者数の確認報告があり、出席者285名、委任状912名、合計1197名で本日付会員数の過半数に達して総会が成立しました。

監事報告は市川監事より、法令及び定款に従い適正と認められるとの報告がありました。総会議事運営規則の制定(案)については、徳田理事より説明があり拍手で

承認されました。平成25年度事業実施報告は田嶋理事より説明があり、平成25年度「決算の承認については宮沢理事より説明があり平成25年度の実施報告と決算の2件が拍手で承認されました。

「役員を選任の承認」については、理事候補と監事候補の各1名が提案され拍手で承認されました。

平成26年度事業計画については澤村理事より説明があり、平成26年度収支予算書については近藤理事より説明があり、2件が拍手で承認され、すべての議事が終了し第65回定時総会が閉会されました。



第1回臨時理事会

府中市シルバー人材センター「第65回定時総会」の終了後、臨時理事会が開催されました。これは現在空席の常務理事(業務執行理事)の、選任を議題とした理事会です。定時総会で選任された松田肇理事と高木政邦監事を含めての開催です。

出席者：理事12名 監事2名
議事：常務理事と監事の選任
《決議事項》

松田肇理事(右)、高木政邦監事(左)が推薦され可決承認



市民講演会 「シニアのための ファッション講座」

3月25日(火)「今より若く美しく」をテーマに、シニアのためのファッション講座が開かれました。講師にはイリス色彩研究所代表の郡司美千子先生とメイクセラピストの阿部治代先生をお迎えし、約30名の方が参加しました。

郡司先生(写真左)はかつて婦人警官をしておられ、独居老人を担当していた時に、訪問する度に化粧をして待っている方がおられ感動。その後メイクボランティア団体を結成し、現在はお年寄りや障害者、病院等で男女問わずに活き活きと若返るイメージコンサルタントとして活躍中です。

講演は、「コーディネットとは」(顔立ちと衿型のバランス)へ体型をカバーするファッション)のお話の後、希望者にモデルになっていたいただきました。

「年を考へ、これまでなるべく目立たない様に派手な色を避けていました。私にも似合う色がありますか。」と参加者からの質問があると、先生は先ず顔の下に幾つか

の色布をあて、お顔に合った色探し(パーソナルカラー)をしました。その後、スカーフの色やベルト・ネックレスの装飾品のアドバイザーを、パーソナルカラーを基に化粧が施されるとたちまち若返り、ビフォー&アフターの素晴らしい変化に、ご本人の満面の笑みと共に、参加の皆さんも感動して拍手が沸き上がりました。

「高齢者の体型をカバーすると言われる黒色は人気ですが、今年の流行色は白です。明るく生きるためのシニアに相応しい色です。お年寄りほど明るく可愛らしい色や、遊び心の装飾品を身につけ、これからの人生を楽しみましょう！」とのお話には、皆さんのお気持ちも若返った楽しい講演会でした。



役員・班長 地域委員合同会議

6月2日(月)ふれあい会館において恒例の「役員・班長・地域委員合同会議」が開催されました。

棟方会長から挨拶とともに当センターの現状と抱える課題について報告があり、その後、松田新局長から「定時総会議案書」にもとづいて平成25年度事業報告、決算報告の説明があり、続いて平成26年度事業計画、予算について説明がありました。本年度の基本方針は「センターの運営は地域に信頼されるセンターとして、会員の知識や経験を最大限に生かした就業を通じて、活力ある地域社会づくりに寄与するとともに、会員自らの生きがいと健康を実現するために全力を尽くすことです」。

続いて田嶋地域委員長から説明があり、本年度地域活動運営方針は「地域を拠点として、会員相互の連帯と親睦を図り、円滑なセンター運営を図るとともに、緊密な連絡体制を確立し、効率的、適正な就業を推進する。また市民等にセンターの活動を広報宣伝する

ため、各種事業を開催するなど地域委員が主体となって活動を推進し、円滑なセンター運営を図ることです。

●26年度地域懇談会の開催

センターと会員間のコミュニケーションを確立し、会員相互の交流・情報交換を図るため地域懇談会を開催する。

●ボランティア活動の推進

センター会員の社会貢献活動の意識の高揚を図り、センターのイメージアップと活力ある地域社会づくりに寄与することを目的として、積極的に参加する。



恒例の多摩川 ボランテティア清掃

春の晴天に恵まれた4月13日(日)に、府中市主催の「第41回多摩川清掃市民運動」が開催されました。例年通りセンターのボランテティア活動として、郷土の森公園南側の所定の場所に集合して清掃活動に参加しました。

清掃開始の午前9時には、約100名の会員が集合し、担当の田嶋地域委員長から、怪我などの事故につながらないように、川の流れの中に入ら



ない等の注意事項が述べられました。その後、ゴミ収集の道具が配られ、一斉に清掃作業に入りました。地域単位ボランテティアや職場・学校関係のボランテティア等、色々なグループが見受けられ、府中市の多摩川清掃は市民運動として地域に根付いた活動となっていることが実感できました。

10時過ぎには収集分別したゴミの山が出来て終了しました。春の心地よい陽気に恵まれ、参加者の皆さんは達成感と心地よい疲労を感じて帰路につきました。

小学生・高齢者 自転車競技大会

5月24日(土)に府中第三小学校に於いて小学生・高齢者自転車競技大会が開催されました。この行事は毎年、府中市・府中警察署・府中交通安全協会の主催で開催されており。

五月晴れの校庭には多数の小学生と高齢者の出場者が、10時前には集合していました。出場チームが校庭に整列し、府中市長や警察署長のあいさつの後、府中警察署の担当者から競技の細かい内容や

注意事項が説明されました。

校庭を東西2面に分けて小学生グループと高齢者グループが並行して競技を進めました。各チームの6名が連続して実技を行いその後、チーム単位で交通ルールの学科テストが実施されました。

実技に対しては声援や拍手も多く、真剣な表情の競技者と、にぎやかな応援で大いに盛り上がりました。約1時間で全競技が終了し、結果が集計されて、各チームが朝と同じに整列して、結果発表と表彰が行われました。

高齢者の部と小学生の部に分けて、チーム表彰と個人表彰が順に



実施されると、出場選手だけでなく応援の観客からも、盛大な拍手が湧き上がりました。

シルバー人材センターからはAとBの2チームが参加し、高齢者の部の参加11チームの中でAチームが4位、Bチームが6位と揃って入賞という良い成績でした。

本日の実技および学科テストは、自転車に乗る時のルールや注意事項を再確認する良い機会となりました。今後も同様な行事が予定されており、積極的な参加をお願いいたします。



府中シルバー会員 懇談会

6月27日(金)午後1時より府中グリーンプラザ5階の展示ホールに於いて、5月1日発足の「府中シルバー会員親睦会」の主旨説明を目的に「会員懇談会」が開催されました。この懇談会は府中市シルバー人材センターとシルバー会員親睦会の共催で開催されたものです。午前中に会場正面に「会員懇談会」の横断幕が掲示され、式次第や参加者用の机や椅子が準備されました。定刻の午後1時には100名程の会員が揃い、佐藤幹事の司会で開始されました。

まず当センターの棟方会長のあいさつがあり、続いて松田常務理事のあいさつがありました。次にシルバー会員親睦会の西隈幹事から、親睦会の発足の主旨と経緯について説明がありました。センターの公益法人移行に伴って「会員互助会」が解散されたが、会員からの要望によりお互いの親睦と連携を目的として親睦会という組織が発足しました。役員として西隈幹事長、青柳副幹事長、阿部、佐

藤、瀬谷、林崎、水野、吉野幹事の8名が担当され、会員の親睦を図るための事業が企画・実施されます。

更にセンターの理事の方から、シルバー会員親睦会への期待や応援のあいさつが述べられました。

意見交換・懇談の時間となり参加者からシルバー会員親睦会に対する質問や要望の発言が続きました。そして懇談の合間には、民謡の披露もあり唄と踊りに会場が盛り上がりました。

青柳副幹事長の挨拶で閉会となり、シルバー会員親睦会の最初の行事が滞りなく終了しました。



「働く会員の職場訪問」 書道教室

センターの書道教室は6年位前から始まり、グリーンプラザの地下1階とアンテナショップゆうゆうで開かれています。

先生はみな書道3段以上の有段者の方々に、2人1組になって指導しており10人程おられることです。

1教室15人が定員ですが、当日は成人のクラスで、10人程の方がテキストを参考に、熱心に筆を走らせていました。

テキストは「関中本千字文」を使用しているとのこと。

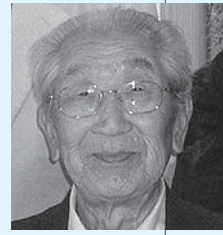
日ごろの稽古の成果発表会は、毎年開催されるシルバーフェアやグリーンプラザ5階の「ふれあい作品展」で行っています。

佐藤先生は「生徒さんに教えていて、よかったなあと思うことは、教え始めてからどんどん上達していくのを見ると、張り合いがある」と話されていました。



希望の星

最高齢90歳で元気な
班長さん



入会して17年、班長歴11年、今尚お元気で毎月の班長メールを足取り軽く会員さん宅に届けている方。その名は「六部 甲子」(ろくべこうし)さん。

六部さんは大正13年石川県能登で生まれ、昭和19年徴兵検査に合格し、陸軍航空隊に入隊、1年余の昭和20年8月15日終戦を迎え、除隊となり、貨車に乗せられて帰郷。同年11月縁あって現(株)東芝府中工場に入社され、電気機関車の製造に従事、42年間63歳まで勤められ、定年退職されました。

その後桐朋学園に勤務、空調・ビル管理を担当して10年、平成9年73歳で退職され、その年に府中市シルバー人材センターに登録入会されて以降17年間で現在に至っています。

趣味の1つ目は「テニス」で現役時

代からおよそ60年、現在も週2回はコートで汗を流している。

2つ目が「マラソン」で平成5年69歳のとき、「府中・多摩川楽しく走ろう会」に入会し、全国各地で開催されるマラソン大会にエントリーして完走はもとより上位入着も度々あります。

昨年「山梨ぶどうマラソン大会」では89歳の最高齢完走者として表彰されました。その様子は「雨のぶどう畑疾走」の見出しで毎日新聞に写真入りで大きく報道され、注目を集めました。

3つ目は72歳からは始めた「サイクリング」で奥多摩を中心に走っています。

4つ目が「山歩き」で東京の最高峰「雲取山」、「丹沢山塊」を歩き、そして富士山登頂も毎年達成し、昨年までで登頂18回におよびます。

「これからもまだまだ頑張る」とおっしゃるお元気な方。

人生100年と言われ始めての今日、このお元気の秘訣はチャレンジ精神と日々のトレーニングだそうです。元気な六部さんも始めたころはやりすぎて心不全を起こし、榊原病院にお世話になったこともあって、無茶は禁物ですね。

各地域のボランティア活動情報

「府中市の自然遺産を守ろう」
西府崖線 西府地域春の清掃ボランティア活動

「西府崖線」(ハケ)と言えは「湧水」。古代から府中の良質な湧水は有名で、田畑の耕作、良質な軍馬の生産が盛んでありました。今では、地下水源の乱開発と耕作地の減少で、大変貴重なものです。市も補助金を出して環境保全に懸命です。

NPO法人「府中かんきょう市民の会」に所属している会員からのお誘いで、共同作業ということになりました。

5月17日五月晴れの下、「四阿(あずまや)」に集合。打合せ後、27名が2時間ハケの上流、下流に分かれて清掃活動を行いました。主にハケに浮かぶゴミ、沈んでいるゴミ等を拾い集めました。昨年は水の無かった「カツパ池」にも今年は市の手配で、通年給水となり、今回は会員12名の参加により、「カツパ池」の中、「カツパ池の銅像」まで清掃ができました。

小野寺市議も駆けつけて市の環境維持への協力に対し、謝辞がありました。ことの重要さを考えさせられ、府中かんきょう市民の会

から「今後もシルバーさんと連携してゆきたい」と言うことになりました。



役員・会員表彰

東京しごと財団表彰

市川泰三

市川泰三

青柳 近 浅野定寛 東 直樹

阿部勝栄 石井正信 石塚國雄

市川 明 遠藤伊佐男 大沢邦男

大城純子 荻原元義 小野 纘

小野六郎 加藤サダ 刈屋賢一郎

鬼頭恵子 小泉榮治 小山ヒラク

桜井正幸 佐々木祐輔 佐藤 帥

佐藤勝男 佐藤克也 澁澤伸泰

清水富男 庄司秀明 菅原良次

関 富夫 高木政邦 高辻 清

高橋 昭 高橋栄子 滝渕アケミ

竹田幸子 但川治八 田中タマ江

田村伊三夫 田村晴子 塚田順久

津田秀夫 土倉正行 都築 治

寺本キミ子 遠山京子 中嶋正都志

西田保男 布目靖英 野澤栄一

橋本 清 花田拓也 馬場正治

林裕巳夫 原 考兎 東 勝司

日名重子 平井文史 藤原 勇

藤原鈴子 増村一郎 松崎正春

三ヶ山吉弘 水落栄策 村野千代子

森中収三 諸橋敬迪 矢島一興

山本袈裟春 米田壽一 若井剛三

渡辺元久 渡部睦夫 (敬称略)

植木班・運転班で被災地にボランティア

7月14日15日の二日間の日程で、茨城県大洗町の「NPO 法人大洗海の大学」に植木剪定のボランティアに行ってきました。

ここは東日本大震災で被災した地域です。広大な敷地内に何十本とある松の木を、バッサバッサと剪定してきました。

今回はNPOの役員さんとも交流ができ、皆様に本当に喜んでいただきました。今回は少人数でしたが、来年は大勢で行けたら良いと思います。



平成26年度主な行事予定

実施月 行事名

8月 商工まつり(8〜10日)

9月 交通安全パレード(13日)

10月 府中市シルバー

人材センターフェア(22〜23日)

けやき並木清掃ボランティア(24日)

在会年数別会員研修(27〜29日)

11月 府中NPOボランティアまつり(29〜30日)

1月 役員班長合同懇談会(15日)

第2回安全推進大会(23日)

2月 第3回ふれあい作品展(20日〜23日)

府中シルバー会員親睦会
日帰りバスツアー(ご案内)

9月18日(木)に府中シルバー会員親睦会日帰りバスツアーを計画。行先は、世界遺産となった富士山の5合目(天地の境)で冷たい空気を吸い、勝沼のワイナリーでワインを試飲。高級ホテルでランチバイキングを堪能し、勝沼ぶどう園でおいしいぶどうを試食。お土産は、ぶどう1房と、つめ放題の季節野菜。

※詳細は、8月のメール便でお知らせします。

■シルバー俳句・川柳

万緑の エナジーもらい 前を向く
手土産の 新茶の風味 母笑顔

安俣 将

古希むかえ 孫4人いて よい人生
古希になり ますます元氣 畑仕事

芝辻 克己

はたけ備り 続って作る 茄子トマト

鏡 陽次

老骨の 我が身を鞭打ち 剪定す

明日の糧 得る夢を 励みに

関 勇次郎

(会員からの川柳・俳句を募集しています。)

編集後記

「第65回定時総会」は会長、副会長、理事・役員、事務局長による初めての各議事進行と承認。新事業計画と役員の表彰と10年就業会員表彰が行われました。

新たにシニア女性のためのファッション市民講演会や女性の働く職場訪問など女性会員の活躍を注目し、府中シルバー会員親睦会の発足懇談会など、また各地域のボランティア活動情報なども掲載いたしております。

(広報委員会 徳田)



高野府中市長の祝辞



退任役員市川泰三さんの表彰



会員の表彰(遠山京子さん・小山ヒラクさん)



シニアのためのファッション講座



役員・地域班長合同会議



自転車競技大会



多摩川ボランティア清掃



植木班・運転班で被災地にボランティア